

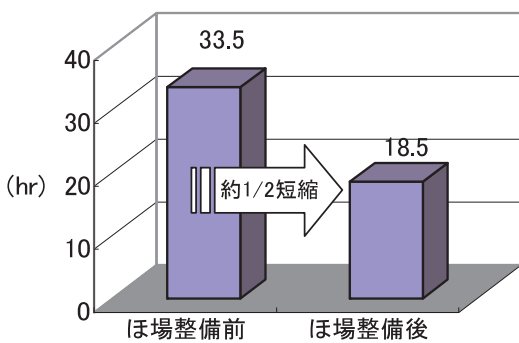
4 ほ場整備をすると、どんな効果があるの？

(1) 農作業の時間が短くなるよ！

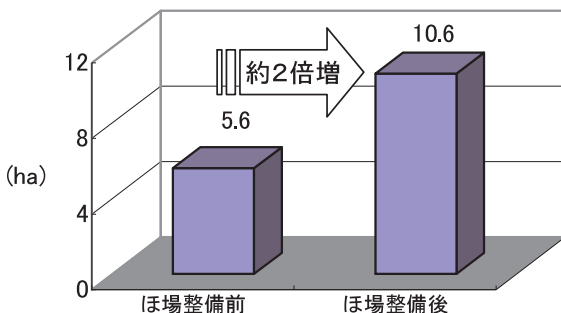
- 県内の平成17, 18年度に完了した地区において、水稻の労働時間（10a当たり）がほ場整備前後でどう変化したかをみると、ほ場整備前に比べ、**約半分の時間に短縮**されています。（グラフ 1）
- また、担い手の経営規模は、ほ場整備前に比べ**約2倍の経営規模**となっています。（グラフ 2）
- 農業機械も中型・歩行機械から、**大型機械の導入が可能**となっています。（表 3）
- 水稻生産費は、約**3割低減**されています。（グラフ 4）

水稻労働時間、担い手の経営規模、水稻生産費完了地区における事業効果発現状況調査より（平成21年5月調べ）
※平成17,18年度に完了した地区について調査

1 水稻労働時間(10aあたり)



2 担い手の経営規模の変化



田んぼや畑の整備をしているよ

田んぼや畑を大きくして形を整えると農家の作業が楽になります。



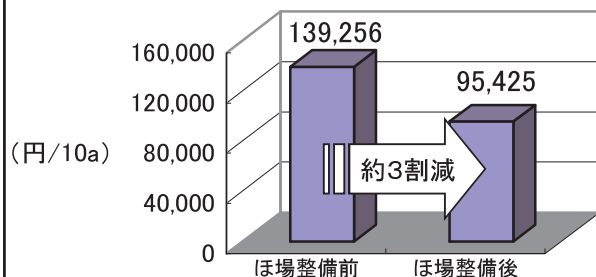
3

【区画別機械化体系】

	10～20a区画	50a区画
	中型・歩行機械化体系	大型・乗用機械化体系
耕起	トラクタ20馬力、ロータリー1.2m	トラクタ41馬力、ロータリー1.8m
田植	乗用田植え機5条	乗用田植え機6条
稲刈り	自脱型コンバイン(2条)	汎用or自脱コンバイン(4条)

※平成21年度計画地区資料参考

4 水稻生産費(円/10a)

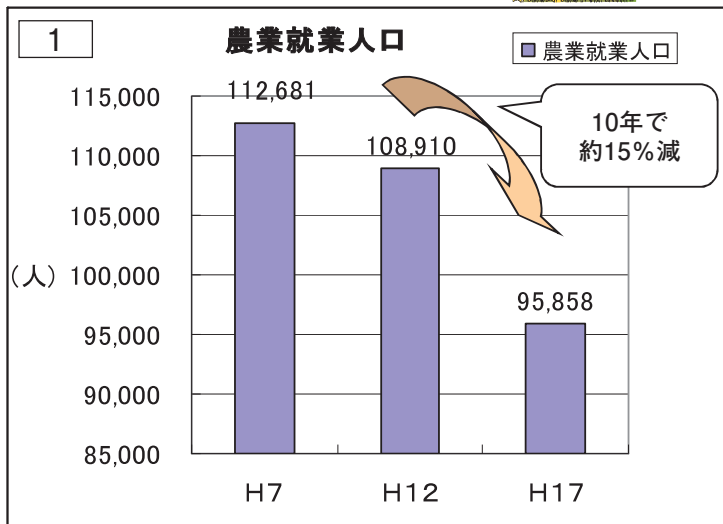


(2) もう個人では大変・・・担い手さんへ農地を貸せる！

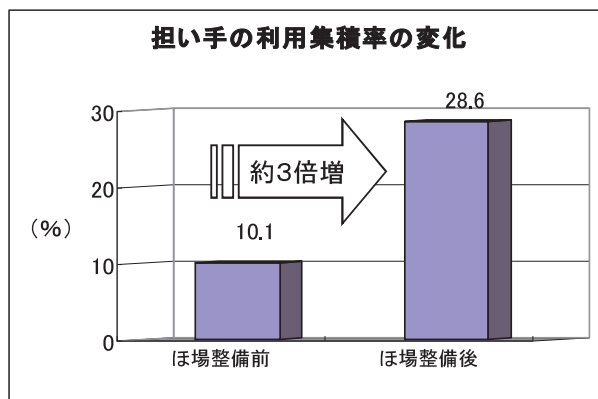
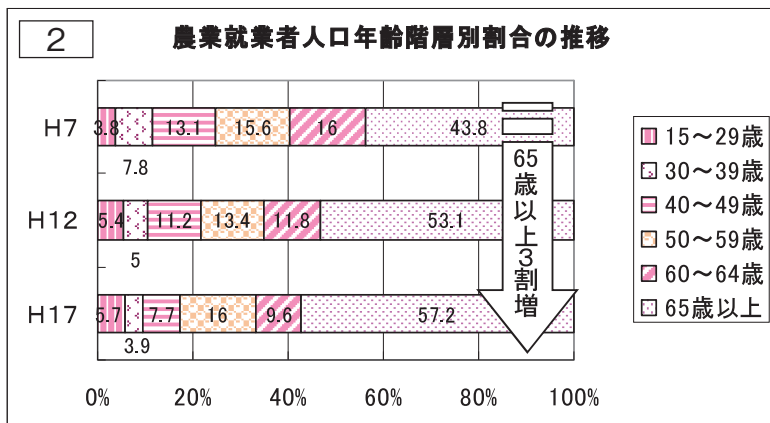
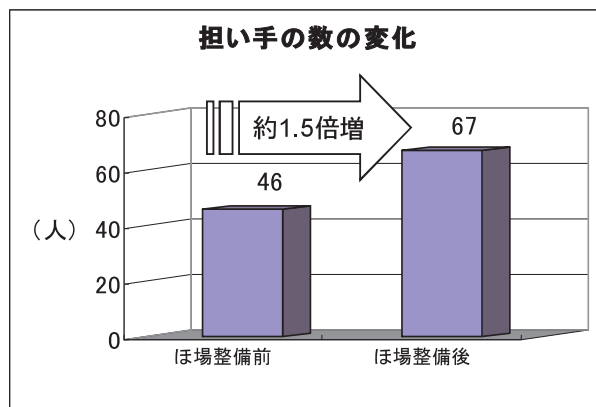
- 農林業センサスの結果からは、**農業就業者人口**は、平成7年から平成17年の**10年間に15%減少**しています。(グラフ 1)
- 農業就業者の人口年齢の階層別割合では、平成7年から平成17年の**10年間に65歳以上の割合が約14%増加し**、平成17年度には**約6割を占める**ようになりました。高齢化がより進んでいることがわかります。(グラフ 2)
- 県内で平成17, 18年度に完了したほ場整備地区では、**担い手の数がほ場整備前に比べ1.5倍に**、また、農地の**利用集積率は約3倍**に増えています。(グラフ 3 4)

※ここで表現する「担い手」とは・・・認定農業者、事業により、経営等農用地面積が概ね3.5ha以上となる農家、市町長が担い手として認める者等

栃木県における農業就業人口の変化
(農林業センサスより)

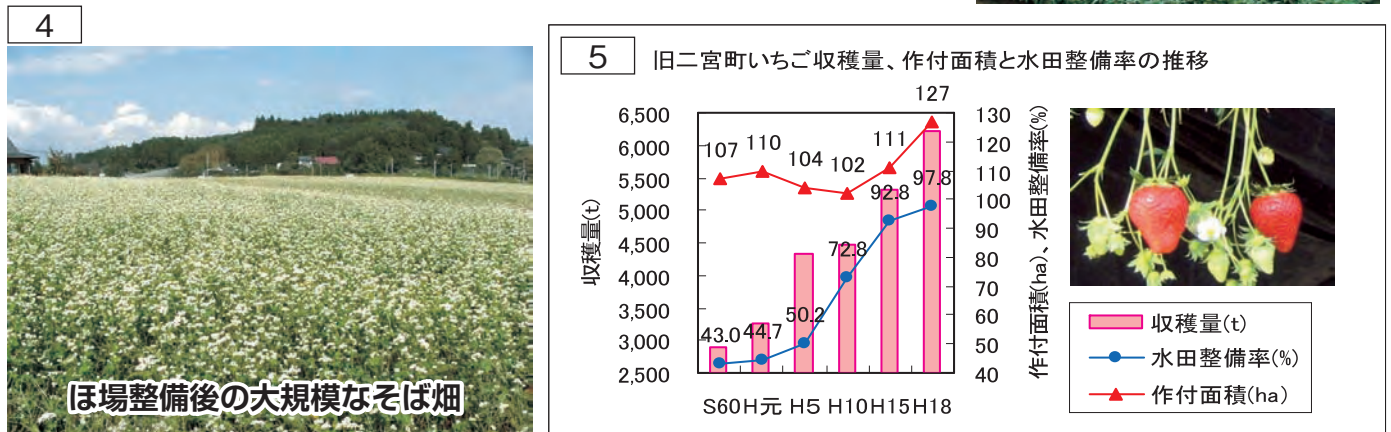
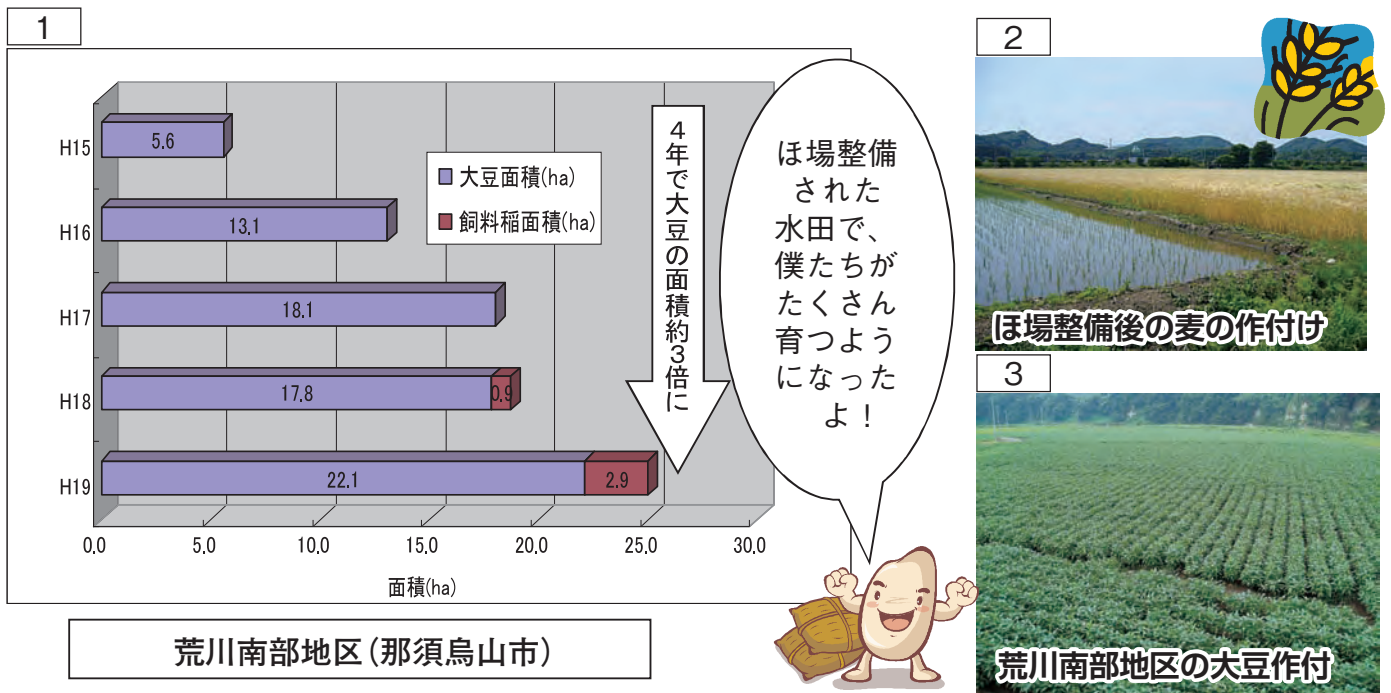


担い手関係
完了地区における事業効果発現状況調査より
(平成21年5月調べ)
※平成17,18年度に完了した地区について調査



(3) 麦、大豆、そば・・・等作付け出来るぞ！

- ほ場整備を実施したことによって、**水田が乾田化**され、麦、大豆等の作付けが可能となった地区が多くあります。(写真 2 3)
- 那須烏山市の荒川南部地区では、営農組合を組織し、**大豆のブロックローテーションや飼料稲の栽培**を始めました。(グラフ 1)
- ほ場整備事業を契機に、**農業生産法人が設立**され、**そばの大規模作付け**が行われている地区もあります。(写真 4)
- 真岡市(旧二宮町)では、区画の大規模化により、稲作の労働時間が短縮され、**いちごの就労時間が増加**しました。さらには、区画が整備されたことにより、**施設規模の拡大や集団化**が図られ、いちごの収穫量日本一に貢献しています。(グラフ 5)



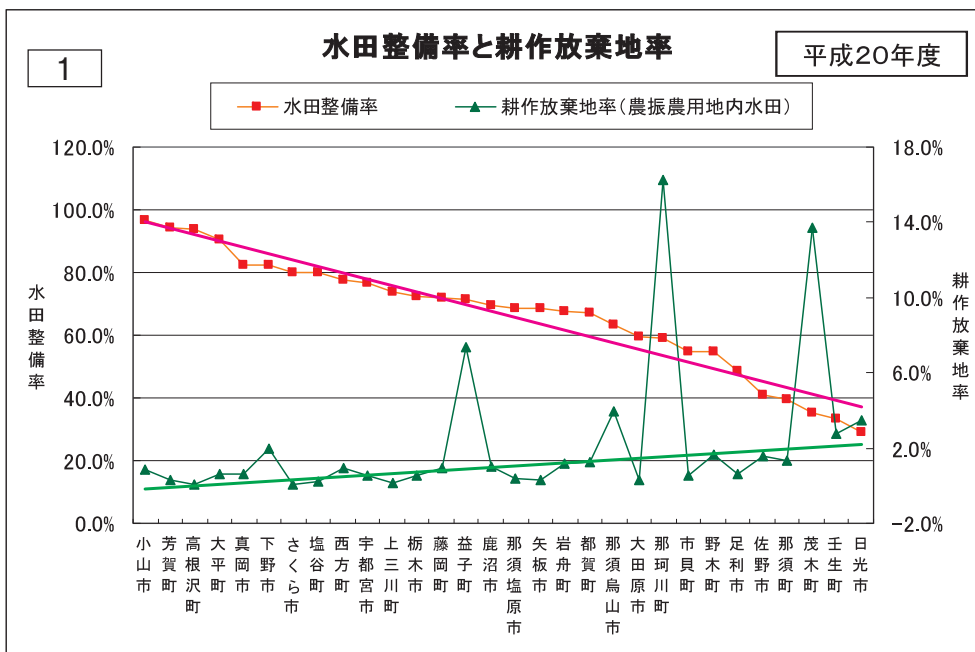
(4) 耕作放棄地を抑える！調整水田の有効利用を！

- **水田整備率の高い市町は、耕作放棄地率が低い傾向にあります。**(グラフ 1)

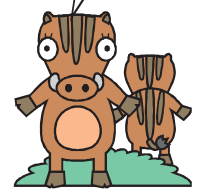
耕作放棄地の発生の主な原因は、高齢化、後継者不足、農地の条件不利等が挙げられていますが、ほ場整備は、営農条件を良好にし、担い手等へ農地利用集積することで耕作放棄地発生の拡大抑制に寄与していると考えられます。(那珂川町や茂木町、またそれに隣接する益子町、那須烏山市は林野率が高く中山間地域及び、それに類する地域であるため、特に高い数値となっていると考えられます。)

- **水田整備率の高い市町は、調整水田が少ない傾向にあります。**(グラフ 2)

ほ場整備の進んでいる地域は、水田の整備とともに、汎用化が図られ、また、土地利用調整や担い手への委託等により、麦・大豆等の転作団地を形成するなど、効率的な土地利用が可能になったことによると考えられます。



水田が整備されると、耕作放棄地が少なくなり、住み心地がよくなる！



調整水田って？
水を張るにより常に水稻の生産力が維持される状態に管理されていますが、作付けされていない水田のことをいいます。

